

2016Japan National Team Report ”チームリーダー”



報告者氏名	佐々木 厚
大会名	Optimist European Championship 2016
開催地	イタリア クロトーネ
大会期間	7月15日～22日

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、JODA海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後に、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要です(文中に貼り付けて下さい)
 2. 他国OP艇を接近して撮影する際には、必ず相手国の選手、コーチの了解をとって下さい
- 帆走指示書、成績表のデータファイル又はコピーを添えてください。

現地までの旅程	成田に東西の家族が集合し、それぞれ直行便でローマへ。乗り継ぎの関係で一泊し、次の日にクロトーネへ。空港からは大会側が用意したチャーターバスにて大会会場へ。
旅行代理店	STA TRAVEL：航空券およびローマでの一泊目のホテル
渡航費用	航空運賃とバス代：約35万円/家族（選手+親）
エントリー料	※ 実際に支払った通貨で記入して下さい 510ユーロ/選手 570ユーロ/大人
一人当たりの宿泊費用	エントリーフィーに含まれる
その他食料費	期間中：1-2万円/人
チャーター料金	・ 支援艇（ベルギーとシェア）：大会中450ユーロ、アーリー100ユーロ（2日） ・ OP：期間中430ユーロ
大会本部の対応	・ 各担当者を発見するのが困難だが、見つければ後はなんとかしてもらえた。

チームリーダーミーティングの様子、内容	・開催がいつも定時より少し遅れる感じだが、内容はまとも
選手達の様子で気がつけたこと	・強風のため、陸上待機の時間が長かったなのでその間の水分補給と食事を注意した。
食事はどうでしたか	・ホテルでのイタリア料理のブッフェは毎回子供達もおおむね満足だった様子。昼食のサンドイッチもパンの質がよく選手から大きな文句は出ていなかった。
セキュリティーなどで気がつけたことはありましたか。	・レンタルOPの艀装品の取り替え後、ホテルへ持って帰った。また大会本部もISのテロがヨーロッパで頻発していたので、私服警官含め不審者への監視を徹底していた。
荷物に関して工夫したこと	・セールは予備・本番を一つのボイド管で運搬、スポーツ用品の通常預け荷物扱いとなった。
日本との通信状況、手段	・現地のSIMカードを安価（30ユーロ）で購入。これをメインに使った。 ・WiFiルータのレンタルしたが、途中で故障したので、ハーバー内WiFiを活用した。
他国チームとの国際交流の実施	・今回となりのバスを使っていたメキシコと特に仲良くなった。 ・プレゼント交換においては、日の丸ハチマキが安定の人気。
持参してよかった食品、医療品等	・カップラーメン、インスタントみそ汁、お茶のティーバッグ、虫除けスプレー
次回参加者へアドバイス	イタリア国内の宿泊の際、親の帯同のない子供の宿泊には承諾書の持参が必要なので、今後は国毎の差はあれど、親の承諾書関連を揃える必要があると思われる。
JODAへの要望	
その他	

■

ご協力ありがとうございました
JODA海外派遣委員会

JODAイヤーズブック原稿

毎年、全日本選手期間中に開催されるJODA総会時に配布しております、イヤーズブックに海外派遣レポートを掲載しております。書式フリーにて原稿提出をお願いします。写真数枚を添付ください。